第１回理事会を開催

令和５年３月10日（金）、第１回理事会を友愛会館で開催したので報告します（協議事項のみ）。

＜渡邊議長あいさつ＞

１月の全国代表者会議でも申し上げたが、KAKKINの主要課題である核兵器や原子力発電のことが引き続き話題になっている。まさに私たちの運動が問われているわけであり、目標の実現に向かって皆さんのご協力をお願いする。

＜協議事項＞

１．令和５年度の具体的活動の進め方について

（１）平和集会は、8/5広島全国平和集会、8/8長崎平和地方集会とする。会員組織、地方KAKKINには、広島集会への参加を呼びかける。

（２）被爆者支援は基本的に従来の考え方に沿って実施する。なお韓国被爆者支援再開に向け、４月11日から３名が韓国へ状況確認に行く。

（３）原子力発電所視察は、６月に九州電力・玄海原子力発電所を予定。

（４）研修会は5/22(月)、友愛会館で開催する。演題と講師は以下の通り。

　・「安保３文書の改定と日本の安全保障」

　　　元海上自衛隊横須賀地方総監（海将）　堂下哲郎氏

・「日本の脱炭素政策を考える」

キャノングローバル戦略研究所　研究主幹　杉山大志氏

２．冊子「KAKKINの考え方と活動　Ｑ＆Ａ」の改訂について

　一部の項目で修正があるため、それらについては後日持ち回りで確認する。他の項目は確認された。

３．要請活動の実施について

　５月、国民民主党、立憲民主党、公明党、自民党に政策要請を行う。なお5/19から広島サミットが開催されるので、それまでに終了できるよう日程を調整する。

４．当面の日程について（略）

以上